



MARUOKA

会長 藤本 豊 幹事 水上智愛
 創立 昭和53年3月21日 承認 昭和53年4月6日
<http://www.maruoka-rotary.com/> (No.14497)

クラブ協議会



【出席者】

水上幹事
 中山会計
 北S・A・A SAAは絶大な権限があります。厳しいSAAになって下さい。
 前田クラブ管理委員長
 林田千プログラム委員長
 横山親睦委員長
 竹内出席委員長 IMは大切な大会です。IMへの出席をお願いします。
 池田規定審議委員長
 ローターコンプライアンス(規定)の遵守を徹底する。CLPについては組織改革元年なので前年度の三役と委員長と合議で対策を早め実施したのがよくて4月頃には確定し会員の承認が得られスタートが出来た。今後は内容に不具合な点が起らないか見極めたい。
 釣部ココ箱委員長
 中澤ツグ委員長 楽しく大きな声で歌うのはとても気持ちの良いものです。
 【ガバナーアドバイス】 会員のための委員会です。皆さんに喜んでいただけるように頑張ってください。ローターは奉仕だけではいけない。ローターは親睦から絆を強くしてください。
 下田クラブ広報委員長 素晴らしいローターの事を、皆さんに知っていただく事は大切な事です。
 高尾会報委員長



奥村会員増強委員長
 中島職業分類・会員選考委員長
 西野ローター情報委員長 会員増強は今後のクラブの存続に関わる大切な事です。入りたい人が行列を作るようなクラブになってほしいです。
 石橋奉仕プロジェクト担当委員長 それぞれに活動するのではなく、連携をとって活動をするという、全員参加のプロジェクトを考えて欲しい。
 橋本職業奉仕委員長
 釣部社会奉仕副委員長
 高嶋国際奉仕委員長
 山下新世代委員長
 山岸青少年交換委員長
 林田ローター財団委員長 先ほど見た写真を見るとやはり財団は大切です。日本に来ている留学生を育てる事も世界にローターを発信している事と同じです。奨学会もよろしくお祈りします。
 中田米山奨学委員長

今回例会 第1399回
 平成18年10月4日(水)
 外部卓話
 「歴史から見た
 城下町丸岡と湊町三国」
 丸岡高等学校
 校長 小谷正典様



次回例会 第1400回
 平成18年10月11日(水)
 会員卓話
 『ローターから生まれた社会奉仕』
 野尻社会奉仕委員長
 『職業奉仕こそローターの原点』
 橋本職業奉仕委員長

ビル・ボイド R.I 会長 平井義久 ガバナー

第1398回例会 委員会報告 (9月27日現在) 出席委員会

ピジター 三国RC 木戸保夫様 福井西RC 川村寛様
 メークアップ 竹内会員 (9/26 福井南RC)

会員数	出席	欠席届有	欠席届無	メークアップ	出席率%
38	33	5	0	0	86.84

ローター財団特別寄付(個人寄付)・・・(ABC順・敬称略)
 藤本・林田(数)・東・池田・金・北・前川・水上・中田・奥村・澤田・下田・高尾・釣部・山下

年次袋完了=山下 計 12名 (本日28,000円 本年度累計290,000円)

米山記念奨学会(個人寄付)

藤本・林田(数)・金・北・前川・水上・中田・中山・下田・高尾・釣部
 年次袋全期完了7名前期完了13名(本日16,000円 本年度累計222,000円)

ニコニコ箱・・・(ABC順・敬称略)

平井ガバナー・松原副幹事・太田副幹事

藤本——平井ガバナー、松原補佐、太田副幹事、本日遠路はるばる公式訪問ありがとうございます。ご指導宜しくお祈り致します。

池田——平井ガバナー今日はご苦勞様です。宜しくお祈り致します。丸岡城を見て帰ってください。

橋本——公式訪問ご苦勞様です。(以下、同文です。)

林田(千)・林田(数)・林田(恒)・東・東角・石橋・金・北・小見山・前田前川・南・水上・中田・中島・中山・奥村・澤田・下田・下村・高尾・高嶋竹内・釣部・山岸・山下・横山

本日の合計	本日迄の累計	前年度との比較
83,000円	521,001円	588,000円



今日のローターソング



『君が代』
 『四つのテスト』



会長報告 (9/27)

本日のお客様を紹介します。ガバナー平井義久様、ガバナー補佐松原六郎様、公式訪問担当副幹事太田雅美様、三国 RC 木戸保夫様、福井西 RC 川村寛様です。



平井ガバナーより『笑顔と信仰』の写真集と『旬香彩葉』というお漬物の本を頂きました。皆さんも手にとってご覧下さい。今日(27日)はガバナーの67歳の誕生日です。後ほど皆さんとお祝いしたいと思います。



幹事報告

- ※ 10月は米山月間です。米山奨学事業豆辞典が来ています。
- ※ 8月に行なわれました県下会長幹事会議事録が来ています。次回は当クラブが幹事となります。
- ※ ローターアクト地区親睦会・第2回会長幹事会が12/2-3奈良市で開催されます。
- ※ 【キッズグローブ】をオープン
 10月15日にオープニングイベントを開催『触れる地球』の参加申込書があります。
- ※ 新世代育成シンポジウム開催
 11月11日(土) 京都商工会議所 14:00~16:00
 テマ 【如何に育てん我らの新世代】
 講師 藤川亨胤氏(山形県鶴岡RC 第2800地区バスターガバナー)



2006~2007年度国際ローター第2650地区
平井 義久ガバナー公式訪問
 -2006.9.27-

事務局 〒910-0254 Te1 (0776) 67-0410 fax (0776) 67-4811
 福井県坂井市丸岡町一本田34-7 JA花咲ふくい 丸岡支店 2F 会報委員長 高尾 誠
 例会場 JA花咲ふくい 丸岡支店 3F 副委員長 稲葉 治
 例会日 毎週水曜日 12時30分 会員数 38名 委員 下田重道 川端克治

県内クラブ 例会日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
	福井東 福井厚生年金 敦賀西 サンピア 敦賀 PM7:00 点鐘	福井南 織協ビル8F 勝山 市民活動センター 武生 武生商工会館 若狭 小浜商工会議所 福井フェニックス ラシントンホテル PM6:30 点鐘	福井北 ラシントンホテル 敦賀 北陸銀行敦賀支店 鯖江北 神明公民館 丸岡 JA花咲ふくい 丸岡支店	福井 ユアーズホテル 武生府中 JA越前たけふ 福井水仙 神明神社 PM6:30 点鐘	福井西 グラントリア 三国 三国観光ビル 大野 リブレ 4F 鯖江 鯖江商工会館 あじさい リバーゾナラ



平井 義久ガバナー公式訪問

-2006. 9. 27-



率先しよう



Mutual Trust

奉仕の感動を分かち合おう。

ガバナーアドレ

ロータリー財団について。皆さんはこの写真を見てなにを感じるでしょうか。この子供はポリオで体が衰弱して、歩く事すら出来ません。通常の生活が出来ない飢餓状態です。このような写真を見せましたのは、飢餓状態の子供を後のハゲタカが息絶えるのを待っているのではないかと思います。日本は豊かでポリオも無く子供達は毎日幸せに送っています。

海外ではまだこの様な悲惨な実態がまだまだあります。この子供達を救うためには2650地区のロータリアンに何が出来るでしょうか。皆さんのポケットマネーやコインをロータリー財団にご寄付を頂き、この子供達を救うための財団のプログラムに協力する事ではないでしょうか。遠く離れたアフリカの地まで私たちは行くことは出来ません。しかし、ワンコインご寄付頂く事によりロータリー財団がプログラムを利用してこのような子供達を無くしていく活動が出来るのです。皆さんがロータリー財団のプログラムに関心を持ってロータリー財団への財政支援を頂く事です。地域、全国、国際レベルの人的、教育的、文化交流プログラムを通じてロータリーの綱領と使命を遂行して世界理解と平和を達成しようとする活動を支援しています。国際活動が今までは主でしたが、最近は地域や全国レベルの活動にも支援が加わってまいりました。奉仕活動と資金の調達は車の両輪です。また、人類は一つです。世界中の貧困や飢餓が減少し世界が平和にならない限り私たちの真の平和は訪れてまいりません。ロータリー財団や地域や国際社会の奉仕を強化する為にも資金面の充実はずいぶん必要です。RIは毎年【貴方も100ドルを!】と呼びかけております。2650地区はここ数年間150ドルを目標としています。今まで達成してきています。今年も達成したいと思っております。丸岡クラブの皆さんのご協力をお願い致します。

米山奨学会について
日本のロータリアンの寄付を財源に日本で学ぶ留学生に奨学金を支給しています。年間17億円が支給され、約1000名の学生を支援しています。2650地区として一人当たり24,000円を目標としています。日本でも出来た奨学金制度です。ぜひ共にご支援をお願い致します。

企画し知恵を絞って汗を流してプログラムを実行しても、一般の方々には活動の内容が伝えきれていないのが現状です。ロータリーはお金持ちの会合、趣味で奉仕をしているとしか認識されていないのではないのでしょうか。ロータリーの活動をしっかりと伝えていく時代が来たのではないのでしょうか。ロータリーの活動の実態を地域の人たちにもっともっと知っていただく努力は必要ではないのでしょうか。日本には「謙譲の美德」というのがありますが私たちの奉仕のプロジェクトは多くの参加者に力を貸してもらってより成功に導く事が出来、新たなプロジェクトが生まれ、新たな人が育ってくるのを望んでいます。それには多くの人たちにロータリーを知っていただく必要があります。

クラブにおいてもマスコミを巻き込んだ奉仕プログラムを創出し、市民もロータリアンもNPOも青少年も全員参加でき、協働で働く事により成功の感動とともに味わい理解させれば、マスコミにもますます取り上げられて貰えるでしょう。まずは、身近な家族からロータリー活動の理解を深めてもらいます。そして地域の人たちに輪を広げ深めていく事により、公共的イメージの推進を積極的に行なってロータリアン一人ひとりが広報マンとなっていただきたい。

私は今年度、新世代の若者に奉仕の心を理解してもらいたい。青少年が賛同し参画してくれることにより、未来のロータリアンの芽を育てる事になるでしょう。

RI会長のテーマは「LEAD THE WAY-率先しよう」です。ロータリアン同士が絆を強くし、家族・友人・地域と身近な人々と絆を深めてこそ、効果的はクラブ運営が出来ます。こんな思いから地区のテーマを『絆-奉仕の感動を分かち合おう!』としました。国家の品格、地域の企業の品格という言葉に耳をします。ロータリーは100年の奉仕団体として歴史を築いていました。これは大きな誇りであり、私達ロータリアンの品格のなせる技です。どうかステータスのあるロータリーを今一度考えていただき、藤本会長を中心に奉仕活動が素晴らしいものになるよう祈っております。



ようこそ! 丸岡クラブへ



会長・副会長・幹事
懇談会



こんには!今日は公式訪問ということで丸岡を訪れました。折角来たのだから丸岡城を写真に撮って帰ろうと思いましたが階段が多いということで諦めてしまいましたが、この会場からお城が良く見えるので良く見て帰ろうと思っています。

先ほどは誕生日を祝っていただきお花を頂きありがとうございました。67歳になりました。これからもロータリーの為に頑張っていきたいと思っております。私は写真を撮るのが趣味で先ほど紹介させていただきました写真集をもってきました。メンバーで10日間ほど滞在して撮ってきたものです。非常に温かく迎えられる子供の時から信仰の篤い国だと思いました。「笑顔と信仰」と写真集にしました。ご覧いただければと思います。

2月17日サンディエゴの国際協議会での国際ロータリーのウィリアム B. ボイド次期会長の言葉です。

そして2006～07年度のテーマとして「LEAD THE WAY-率先しよう」と提示されました。さらに、次のようにスピーチされました。「私達は地域社会やクラブで常に行われているやり方を踏襲することに満足しません。私達は現状に決して満足していません。また、私達は誰か他の人がそれを解決するだろうという風に考えません。私達は先頭に立って行動しなければならぬ人間です。」ひとつひとつの善行を重ねながら、着実に世界を変えていくロータリアンの力に対する信念、実に力強い言葉です。寛容と思いやりと誠実さを実践し、自らが手本となってロータリーの道を率先するように、と力説されたのであります。

ロータリアンが世界を変える力を持っているという、ボイド会長の強い信念がこの「率先しよう」に表れています。このボイド会長の信念を実行するために、ロータリアンが率先して奉仕をおこなうことを提唱します。そのためには地域の方との「絆」、家族との「絆」、ロータリアン同士の「絆」を深め、協同して奉仕を行わなければいけません。強い「絆」のもとに行われる奉仕は感動を伴うでしょう。そして奉仕の「輪」が広がり、明るい未来を築いていくことになるでしょう。私たちロータリアンはその先頭に立って、率先しなければいけません。私は第2650地区ガバナーとして、「絆」をテーマとします。その「絆」のもとで、大きな感動を伴う奉仕を行っていきます。私は第2650地区ガバナーとして、「絆」をテーマとします。その「絆」のもとで、大きな感動を伴う奉仕を行っていきます。

2006～07年度の提示されました強調事項は次の4点と、永遠の命題である**会員増強と退会防止**です。

1. 識字率の向上 2. 水保全 3. 保健、飢餓追放 4. ロータリー家族

会員増強と退会防止は我々の究極の課題です。クラブリーダーシッププラン(CLP)を通じて効果的なクラブ作りをして欲しいと思います。充実したクラブを築いてこそ退会防止につながるのではないのでしょうか。クラブの活力と積極性と意欲に満ちたものであれば、退会率も低くなってきます。RI会長は1クラブ1会員の純増を目標と定められました。2650地区では96名の新会員が誕生するはず。丸岡クラブも1名といわず多くの素晴らしい会員さんをお迎えいただくように切にお願い致します。

CLPは効果的なクラブの管理システムを提供する事によりクラブのレベルで充実を図ることを目的としています。大きなクラブでも小さなクラブでも適応し、例えば10名のクラブでも奉仕活動が立派に行えるクラブ運営が考慮されています。組織が変わるといことは抵抗と軋轢が生まれますが、ロータリーは時代に即応しながら発展してきました。同じやり方で、同じシステムで、同じ組織でやっておりますと衰退いたします。クラブ奉仕、職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕はロータリー活動の根幹です。原点を忘れずに他の団体と協同で参加できる奉仕プロジェクトを企画し四大奉仕の実践と一緒にする事により活動が生まれ、継続性が出てくると思います。

四大奉仕をベースにCLPを取り入れていただきロータリーの綱領を追求して効果的なクラブの創造をして欲しいと思います。その為には会員基盤を維持して拡大をする。成果のある奉仕プロジェクトを実施する。ロータリー財団や米山奨学会を支援する。クラブレベルを超えた指導者を育成していく。クラブ運営を簡素化し奉仕と親睦に集中させる。これが効果的なクラブの創造です。変化する、成長するロータリーに相応しい行動を起こしていただきたい。



ロータリー財団 表彰



PHF 奥村会員



MPHF① 西野会員



MPHF② 藤本会長



MPHF③ 下田会員



地区大会にみんなで行こう!

2006～2007年度 地区大会 ご案内

ガバナー 平井 義久

2007年 3月31日(土)・4月1日(日)

国立京都国際会館 (京都・宝ヶ池)

3月31日(土) ●会長幹事地区委員会議 ●R.I.会長代理幹事総会

4月1日(日) ●新会員セミナー ●本会議 ●記念講演会「国家の品格」

3月30日(金) チャリティゴルフ 瀬田ゴルフコース

地区大会事務局 〒604-8186 京都市中京区丸太町南東角 アーバンエクスプレスビル西館3階 電話 (075)229-1500 Fax (075)229-1501